

練馬区体育協会ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第15号

発行 昭和56年 2月20日



サッカー競技優勝の金剛山F. C.

第三十三回区民体育大会

冬季種目スキー・スケートで

全競技終了す

八月の水泳から開始された第三十三回大会は、後半に入り、九月から行われていた、野球、サッカーの長期種目もそれぞれ十二月に決勝を行い、無事終了しました。一月に入り、スキー競技、二月にスケート競技と順調に消化、七月月にわたって二十二種目の全季を実施、大きな成果を残してその幕を閉じた。後半八種目の成果は次の通り。

サッカー競技

九月十三日～十一月八日
中央グラウンド跡地外六会場
参加 一〇七チーム

◎少年の部 一部

準々決勝
石神井東 8/0 大泉第二
大六ヘデタムス 4/0 豊二クラブ
学大附 A 2/2 上北スポ少
早宮小 A 3/2 中西クラブ

準決勝
石神井東 2/1 大六
学大附 A 1/0 早宮小 A

三位決定

大六ヘデタムス 4/0 早宮小 A

決勝戦

石神井東 1/0 学大附 A

◎少年の部 二部

準々決勝

橋戸小クラブ 1/1 豊玉東

PK戦 4/3

南町 A 1/0 立野

石神井西 1/1 下石神井

PK戦 4/2

豊二クラブ 3/3 大四小

PK戦 5/4

準決勝

南町キッカーズ 6/1 橋戸小

石神井西 2/0 豊二クラブ

三位決定

橋戸小クラブ 1/0 豊二クラブ

決勝戦

南町キッカーズ 5/1 石神井西

◎一般の部

準々決勝

石神井FC 3/2 MFC

金剛山FC 2/0 旭町

アクイラ 5/1 石神井FC

北町ドンキーズ 2/2 中村クラブ

PK戦 3/2

準決勝

金剛山FC 2/2 石神井FC

PK戦 3/1

アクイラ 0/0 北町

PK戦 3/2

三位決定
石神井FC 2/1 北町

決勝戦

金剛山FC 2 0 1
1 0 0 1
1 0 0 1
1 0 0 1
1 0 0 1

軟式野球競技

九月七日、十二月八日
中央グラウンド跡地・開進第二中
参加 一般一八四チーム
中学二〇チーム

中学生令屬

富士 5 0 石神井
開進 4 0 金線馬
石泉 6 0 F土支田
春日 2 1 高松

準々決勝

開進 8 0 富士
春日 1 0 石泉

決勝

開進クラブ 2 0 春日

最優秀選手賞

山下伸昭(開進四中)

敢闘賞

山本 治(春日ヤンガーズ)

一般の部

光栄クラブ 5 0 黒百合
東電練馬 2 2 張替
森山会計 0 0 サンキユズ
北町イグル 5 1 ローリング

準決勝

東電練馬 3 1 光栄クラブ
森山会計 5 2 北町イグル

決勝

森山会計 7 2 東電練馬

事務所

最優秀選手賞

吉川 正(森山会計事務所)

敢闘賞

奥村俊次(東電練馬)

バトミントン競技

十一月二日・九日・十六日
区立総合体育館

参加 八四七名

一般の部

男子ダブルス
1. 小林・後藤組(一般)
2. 登坂・石泉組(一般)
3. 村田・野中組(羽桐会)
梶田・樋口組(早大)

女子ダブルス

1. 松田・川崎組(一般)
2. 西野・芳賀組(練馬ク)
3. 大矢・神田組(春日ク)
寺田・斎藤組(一般)

ミックス

1. 小林・神田組(春日ク)
2. 新田・新田組(春日ク)
3. 木村・松岡組(春日ク)
島・上平組(早・学院院)

初心者男子ダブルス

1. 土岐・坂巻組(一般)
2. 柿崎・毛利組(中村西P)
3. 土方・浜口組(一般)
坂本・横山組(一般)

初心者女子ダブルス

1. 沢・行川組(イイグル)
2. 古橋・橋詰組(アリス)
3. 梅沢・須永組(ロドリム)

草原・長谷川組(大泉西)

三〇才以上男子ダブルス

1. 高田・久野組(練馬ク)

2. 真鍋・藤巻組(春日)

3. 川崎・沼尻組(ファミリー)

松浦・足立組(春日)

三〇才以上女子ダブルス

1. 西野・芳賀組(練馬ク)

2. 渡辺・下田組(エーデル)

3. 中山・小池組(エーデル)

唐木・梶原組(エーデル)

四〇才以上男子ダブルス

1. 宇田・四方組(一般)

2. 塚本・大場組(中村西小)

3. 柳館・池田組(自衛隊)

四〇才以上女子ダブルス

1. 白倉大神田組(練馬ク)

2. 伊藤・石井組(エーデル)

3. 古川・高橋組(エーデル)

松村・末永組(アリス)

男子シングルス

1. 小林賢二(一般)

2. 島 充治(早稲田)

3. 村田光二(羽桐会)

野中浩二(羽桐会)

女子シングルス

1. 松田恵美子(一般)

2. 寺田 秀子(一般)

3. 斎藤美由喜(一般)

白倉久美子(練馬ク)

中学生の部

男子三年・ダブルス

1. 石田・高橋組(大泉西)

2. 岡田・田中組(八坂)

3. 鬼頭・松村組(八坂)

男子一二年ダブルス

1. 千葉・嶺岸組(八坂)

2. 正田・大天組(大泉西)

3. 木下・神宮司組(北町)

會根・會根組(関)

女子三年・ダブルス

1. 黒江・親川組(大泉西)

2. 石岡・岩永組(大泉西)

3. 小島・堀江組(八坂)

木村・高田組(八坂)

女子一二年ダブルス

1. 加藤・永田組(大泉西)

2. 後藤・須藤組(大泉西)

3. 久保田・宇田川組(八坂)

八木・村田組(八坂)

ロドレース・駅伝競技

十一月三日
中大グラウンド跡地・石神井丸山
橋岡 A 七km

B・G 三・五km

参加者・二五〇名

男子四〇才未満

1. 吉田輝彦 二三分二秒 斬

2. 坂田 武 二三分二八秒 斬

3. 青柳頼光 二三分四九秒 斬

男子四〇才台

1. 石川 大 二二分〇七秒 斬

2. 田各部 憲 二二分二三秒 斬

3. 田地川 一男 二二分三三秒 斬

男子五〇才台

1. 広瀬 武 一四分〇三秒

2. 沢野重昭 一四分一〇秒

3. 藤巻昭二 一四分四七秒

国籍は世界!!

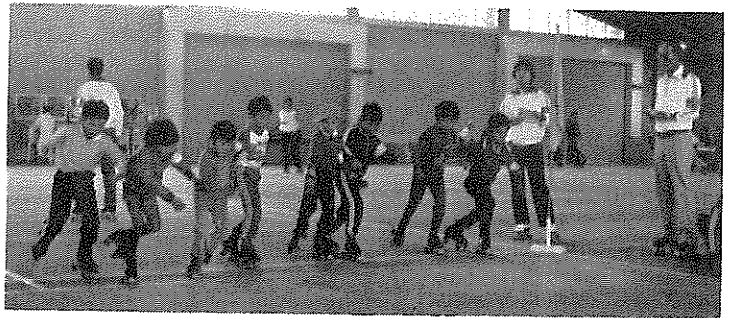
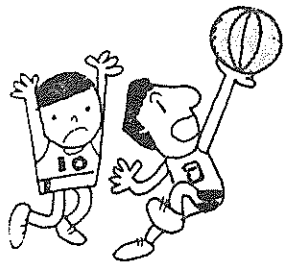
テニス・バドミントンのリーディング メーカー

YY. YONEX

- 男子六〇才台
1. 高山晃男 一四分四九秒
 2. 湯原盛道 一四分五七秒
 3. 初瀬四郎 一五二一秒
- 女子三〇才未満
1. 橋本若江 一五三一秒
 2. 今成好江 一八分二四秒
 3. 横内美葉子 一四分五五秒
 2. 菅原真澄 一五三六秒
 3. 木村かずよ 一七分五四秒
- 女子五〇才以上
1. 目下部朝子 一九分〇六秒
- ◎駅伝
- 四〇才未満
1. 城北クラブ 五二分五五秒
 2. 富士見A 五四分〇八秒
 3. 富士見B 五七分二八秒
- 四〇才以上
1. 城北クラブ 六〇分三五秒
 2. すずしろA 六五分四七秒
 3. すずしろB 六九分三九秒
- 卓球競技
- 十一月二十三日
- 区総合体育館
- 参加者・三三〇名
- 一般男子
1. 菅原 (江古田クラブ)
 2. 坂下 (江古田クラブ)
 3. 高橋 (三原合)
- 浜田 (FTTC)
- 男子ジュニア
1. 石塚 (FTTC)
 2. 金子 (高野町)
 3. 谷広 (谷原)

- 野地 (FTTC)
- 一般女子
1. 大掛 (フエニックス)
 2. 見立 (フエニックス)
 3. 大場 (フライデー)
- 田中 (フライデー)
- 女子ジュニア
1. 仲山 (フエニックス)
 2. 太田 (石原クラブ)
 3. 黒川 (石原クラブ)
- 岩田 (石原クラブ)
- 女子シニア
1. 仲山 (フエニックス)
 2. 黒川 (石原クラブ)
 3. 内山 (石原クラブ)
- 内田 (アルパトロス)
- 女子ジュニア
1. 菊地 (練馬東中)
 2. 西 (練馬東中)
 3. 戸田 (平和台)
- 佐藤 (練馬東中)
- 男子シニア
1. 小川 (江古田クラブ)
 2. 安藤 (高野台)
 3. 石沢 (江古田クラブ)
- 田中 (TKクラブ)
- ローラースケート競技
- 十一月二十四日
- 豊島園特設リンク
- 参加・一二七名
- 小学一〜二年女子一〇〇米
1. 加藤みづる 二二秒〇八
 2. 飯田順子 二三秒〇五
 3. 奥山静香 二四秒〇四
- 小学二〜二年男子一〇〇米

1. 勝崎一仁 一九秒〇三
 2. 本多正典 二二秒〇六
 3. 松島 段 二二秒〇三
- 小学三〜四年女子一〇〇米
1. 松尾理恵子 二二秒〇六
 2. 飯田恭子 二三秒〇三
 3. 川床翠代 二三秒〇八
- 小学三〜四年男子二〇〇米
1. 伊藤 岳 三五秒〇八
 2. 加藤真樹 三八秒〇〇
 3. 伊藤 拓 三八秒〇八
- 小学五〜六年女子二〇〇米
1. 川島由里子 三八秒〇〇
 2. 千葉厚子 四二秒〇〇
 3. 奥山みゆき 四二秒〇六
- 小学五〜六年男子三〇〇米
1. 浅野 孝 五八秒〇五
 2. 高橋正典 六〇秒〇九
 3. 二見和彦 六五秒〇九
- 中学生女子二〇〇米
1. 伊藤桂子 四六秒〇一
 2. 高橋美葉子 四九秒〇〇
 3. 神取光恵 五二秒〇五
- 中学生男子三〇〇米
1. 清水政春 五一秒〇二
 2. 井上敏行 五四秒〇五
 3. 清水信弥 五六秒〇五
- 高校一般女子三〇〇米
1. 臼井友子 六三秒〇四
 2. 石井麻子 六四秒〇五
 3. 秋山三恵子 六九秒〇五
- 高校一般男子五〇〇米
1. 駒井 恵 一分一八秒六
 2. 岡本直之 一分二九秒六
 3. 臼井正則 一分三一秒五



ローラースケート競技 小学生1〜2年決勝レース

<p>吉田接骨院</p> <p>練馬区桜台1-44</p> <p>TEL 991-5788</p>	<p>佐久間接骨院</p> <p>練馬区高松1-9-10</p> <p>TEL 999-9830</p>	<p>市毛接骨院</p> <p>練馬区関町1-6</p> <p>善福寺コーポ内</p> <p>TEL 928-0346</p>	<p>城北整骨院</p> <p>練馬区春日3-29-13</p> <p>TEL (990) 0258</p>
---	--	---	--

後記

豊島園リンクがなくなった関係から、特設リンクを急設し行った。教室への応募が二三〇名の多きを数えたため、抽籤により一五〇名に限定、まず初心者指導教室を実施、最終日に区民大会を開催した。特設のため山田もあり、若干心配されたが、指導員の努力でどうやら終了することが出来た。

初心者を中心とする教室は、なんとしても

● 充分な広さ

● なめらかな滑走面

● 適度な指導スタッフ

の三本柱がなくては出来ない。昭和五十六年度の区民教室、区民大会は、区管リンクの建設によりなんの不安もなく開催出来ることでした。昭和五十六年度より、区管リンクにて

○ 区民教室の春・秋開催

○ フィギュア教室の開催

○ テビッコ・ホッケーの開催

○ スピード教室の開催

○ 婦人教室の開催

○ テビッコ・ホッケー大会

○ 模範滑走会(全日本代表選手)

等もりたくさんの企画を既に準備している。

常設のリンクが設置されれば、区内の五〇〇〇人の愛好者が、定期的に正しい指導のもと充分に滑走を楽しめることでしょう(田代)。

スキー競技

一月十七日 参加 一〇〇名
木島平・スキー場

● 大回戦

男子一部(二七才以下)

1. 阿部 薫 五二秒一

2. 矢島秀夫 一分〇五秒八

3. 中 富夫 一分二六秒三

男子二部(三五才以下)

1. 三浦浩一 五〇秒九

2. 片岡秀夫 五二秒五

3. 酒井 学 五三秒九

男子三部(四五才以下)

1. 西野 均 一分一六秒〇

男子四部(四五才以上)

1. 平野廻生 三三秒八五

2. 土井康次郎 四〇秒五

3. 山下武義 四一秒六五

女子一部(二七才以下)

1. 山岸昭子 三五秒三

2. 東方文子 三八秒四五

3. 田中美穂子 三八秒八

女子二部(二七才以上)

1. 辻 みさと 四〇秒〇

2. 金子栄子 四〇秒三五

3. 青木昌子 四一秒二

● オープン競技

初心者の部

1. 砂岡英輔 一六秒五

2. 西野菜穂子 一九秒三

3. 戸田みどり 二〇秒三

初心者の部

1. 磯目藤子 五九秒五

2. 長岡信行 五九秒六

3. 広田真実 六一秒〇

スケート競技

二月一日(日)赤城山大沼リンク
参加 五〇名

● 初心者五〇米

1. 石井弘子 一一秒六七

2. 石井美穂子 一二秒八六

3. 平尾陽子 一二秒九四

● 初心者一〇〇米

1. 平尾陽子 一六秒七一

2. 久我尚子 一九秒三二

3. 三代真鳥 二〇秒七七

● 一般五〇〇米

1. 鹿田輝雄 五四秒四二

2. 藤島教夫 五七秒三五

3. 駒井 恵 五八秒三四

● 一般一〇〇〇米

1. 鹿田輝雄 一分五八秒二二

2. 駒井 恵 二分〇〇秒三七

3. 鈴木孝夫 二分〇四秒三六

空手道競技成績の訂正

組手・個人戦

有段者の部

3 渡辺 武 (武徳会)

3 江藤潤一郎(糸東会)

3 若杉英明 (武徳会)

2 甘利忠彦 (糸東会)

3 大山和彦 (武徳会)

2 花岡 諭 (武徳会)

3 藤原護久 (武徳会)

小学生上級

小学生七級

小学生七級

小学生下級

小学生下級

小学生下級

小学生下級

型

有段者 3 市川龍男(糸) 小学生上級 江原尚之(武)

段外者 3 六戸一博(武塚) // 下下3 中沢 弘(糸)

女子 3 津村洋子(常心) 空手道連盟よりの申告により// 体

高校生 3 遠藤浩一郎(練) 協ニュース#十四号の成績の中、

中学生 武田明広(練) 各部の順位氏名を右の様に訂正し

ます。

練馬区スポーツ少年団

第一回 女子ソフトボール大会

石神井小・ファイヤーズ優勝

八坂小・四一クラブ準優勝



優勝の石神井小ファイヤーズ

日時 昭和五十五年
十一月二十三日(日)

二十四日(祭)

場所 区立石神井北小学校

主催 区・スポーツ少年団本部

共催 区・体育協会

後援 区・教育委員会

成績

優勝 石神井小・ファイヤーズ

二位 八坂小・四一クラブ

三位 関町北小・クラブ

三位 泉新ロックブルーブス

二十三日

石神井小 10-10 上北小A

※ 抽籤によって決定

関北小 13-0 光和小

泉新小 20-3 羽沢

石台小 17-4 GイケルB

準々決勝

石神井小 15-1 富士見台小

関北小 21-1 GイケルA

泉新小 8-2 上北小B

八坂四一 6-4 石台小

二十四日

準決勝

石神井小 18-3 関町北小

八坂四一 4-1 泉新小

決勝

石神井小 11-4 八坂四一

後記

区スポーツ少年団の発足から、その事業の中に、少女スポーツの振興、育成の推進をスローガンとかけ、春に第一回ネットボール大会を開催、大成功をおさめた。第

二弾としてのソフトボール大会は各クラブの関係者(丸)少年野球関係者の協力により、立派な大会として開催することが出来た。参加十二チームの抽籤により組合せが決定、不運にも、優勝候補

新春恒例の体協

新年会盛大に開催

新年を迎えての、一月十九日(日)恒例の区体育協会関係者合同新年会は豊島園内、それゆゑに於て、区・区教育委員会・区議会・



小口会長の年頭の挨拶

の呼び声高い、石神井小と地元各クラブの関係者(丸)少年野球結果となった。予想通り、同点引分け、ハールによって抽籤、ついに上石神井小が初戦で激突と云う

競売の大事事がスタートした。競売人 本間・松井 集金 高城・堀内 集計 中沢

○名からスター、来、年々参加希望者が増加、昨年は二〇名、本年はついに二五〇名を突破した。午後六時一〇分 閉会

本間君の大きな声によって、まず金額が示されると、場内よりのかけ声に、値段は上昇、時を見ての売値決定。次から次と見事な品さばき、本間、松井のコンビは汗を流しての大奮闘

●第一部 進行山下
練馬区体育協会 小口会長
練馬区教育委員会岩波教育長 乾盛

や、女性に甘いのもあったものの、本職勝負の手腕に、場内よりわれんばかりの大拍手がわきあがった。

区スポーツ少年団 矢崎本部長
祝辞 田畑健介
区長 上野定雄
区議会議員 小池広司
文教委員長 小池広司
●第二部 進行 野口
団体代表、歌謡大会
前年出演出来なかった十団体の代表が、自慢のものを競いあった。

総売上金 一七万六〇〇円

弓道、剣道、スキー、クレ射撃、ライフル射撃、パドミントン、アチェリ、スポーツ少年団、水泳。
最後に、区体協歌、案、(作詩野口)が披露された。
中々、挨拶 奥山副会長

体育協会ならではの出来ぬ協力の賜もの、参加の皆様に紙上より厚くお礼申し上げます。
又、ほとんど、飲まず、食へずに終始本会の進行にたづさわって下さった各位にもお礼申し上げます。最後に

●第三部 オクシオン大会
司会・進行 本間・松井
体協基金確保のため五年前より実施されている、競売システムによる「オクシオン大会」が非常な人気を呼び、今では体協新年会のメインイベントとなった。

閉会挨拶 前田副会長
万才三唱 奥田副会長
を行って閉会した。

＊ ＊ ＊

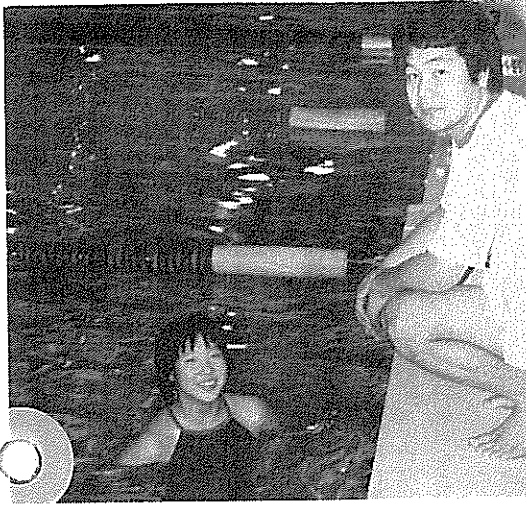
水泳の小池裕子さん

オーストラリアジュニア選手権へ

練馬中・二年生

日本水連が主催する『全園ジュニア・オリンピック夏期水泳大会』に出場。二〇〇米・四〇〇米自由形に堂々第三位に入賞した小池裕子さん。を田柄スイミング・クラブに訪ね色々インタビューした。裕子ちゃん、二月二十二日よりオーストラリア・パースで開催されるジュニア水泳選手権大会に日本代表選手として参加する。

◎プロフィール
 現住所 練馬区春日町六一四一五
 学校 区立・練馬中学二年



小池裕子選手（左）と大塚コーチ

年令 十三才

身長 一米五三

体重 四七キロ

◎一九八〇年の成績

全園ジュニア・オリンピック

二〇〇米自由形 第三位

四〇〇米自由形 第三位

八〇〇米自由形 第四位

この大会は全園都道府県の予選から選考された二五〇〇名が参加して行われた、日本に於けるジュニア対家の最高の競技会です。

全園中学生水泳大会

二〇〇米自由形 七位
 四〇〇米自由形 八位
 全日本水泳選手権大会
 初出場。この結果

オーストラリア・ジュニア水泳選手権大会の日本代表と決定

日本代表選手(高校・中学生)

男子 九名

女子 十五名

二月十四日 成田発

◎水泳に入った動機は

水泳をしていたお姉さんを見て

五才の時から泳ぎ始めました。

◎練習の日程は

日曜日を除く、毎日の、学校

から帰って後、午後六時から入

時十五分までの二時間十五分の

練習をしています。

学校プールが、のコース以

外は全く考えられません。

◎学校・勉強とのバランスは

正直、勉強とスポーツの両立は

とてもむずかしいと思います。

体力の回復には十分な睡眠と休

養が必要なので、勉強は中々思

うようには出来ません。でも学

校は大好きです。

◎家族は

お父さん(祥晃さん)

お母さん(喜美子さん)

とお姉さん・妹さんの三人姉妹

お父さんは、松城運送店 経営

◎初めての海外遠征

一生懸命、泳いだ結果、日本の

代表に選ばれ、こんな嬉しい

ことはありません。
 とにかく、全力をつくして頑張
 り、自己の記録更新をしたいと
 思っています。

◎目標は

まず、すぐ三年生になるので、

全園中学生水泳大会、自由形・

二〇〇米・四〇〇米に優勝、中

学生日本一をめざします。

次に全日本水泳選手権大会の入

賞に向けて進みます。

そして、世界選手権大会・オリ

ンピックへの出場を夢見て、と

んなに苦しい練習にもたえて頑

張ります。

高校三年までのおと四年間が勝

負たと考えています。

現在裕子ちゃんは、田柄スイミ

ングクラブで山田一男氏(体協理

事・区水連副理事長)の温かい支

援のもと、専任コーチ・大塚勝氏(岡

士館大OB)の激しい鞭をつけて、

連日水しぶきをあげて練習してい

る。

◎大塚コーチ談

小池選手は、練習を休むことなく

唯々、努力の賜もので、今日まで

来た。素直ないい子です。パネも

脚力・腕力の点は申し分ないので

すが、あと一〇cmの身長と、もう

一步の体力がほしいのです。

家庭環境もよく、家族の理解、又

学校も声援しており、本人も気力

充分、私達の指導にも聞き、目

下の所願通りに進んでいます。

◎女性として将来は

高校・大学と好きな水泳に、私
 の青春をかけ、悔のないスポー
 ツ生活を抱くります。

調子の出ない時は本当につら

いので、苦しみます。でも自分の

選んだ道だけに絶対やめません。

選手生活は、あと五・六年のこ

の間は、普通の女性としての楽

しみ・遊びは全て考えません。

選手生活に終止符をうった時に

初めて普通の女の子にもどれる

でしょう。それまでは、水と時

計との毎日の戦いの連続です。

.....

暖いご両親、学校の声援、そして

田柄スイミングクラブの山田さん

大塚コーチと環境、スタッフに恵

まれ、この二年の間に感激に頭角

を現して来た。

濠洲遠征の日本代表に選ばれ、笑

顔一杯でこのインタビューに答え

てくれました。

世界をめざして

頑張れ裕子ちゃん

(野口嘉郎)

東京都練馬区中村北一一九

練馬体育協会

代表 小口 政雄

編集 野口 嘉郎

電話九三三一一一一一七六七